

時事新報

清佛ノ談判破裂

讀者ガ本日ノ電報欄内ニ就テ承知セラル、如ク去ル五日英國倫敦發ノ電報ニ依レバ、鄭松事件ニ關シテ支那ヨリ仕拂フベキ償金ノ高ニ就キ支那佛蘭西兩國ノ意見合ハズ其談判破裂シタリトアリ此談判トハ七月廿五日以來兩江總督曾國荃ガ佛蘭西公使「バチノール」氏ニ上海ニ會シテ鄭松事件ニ就キ議スル所アルモノヲ指シナラン此談判ニ就テハ本月一日上海發ノ電報ニ清佛兩全權大臣ノ間ニ豫定條約調ヒタリ此條約ヲ確定スルヲハ來ル八月四日マデ延期シタリ償金ノ高ハ未タ分明ナラズ佛蘭西ハ此條約ニ満足セザル由トアリテ去ル一日ニハ既ニ其豫定條約ヲケハ調ヒタルモ尙ホ北京巴里兩政府ノ最後ノ承諾ヲ要スル等ノタメカ此條約ヲ確定スルハ來ル八月四日マデトシテ猶豫スル處アリシモノナラン然ルニ此電報ノ未段ニ記ス所償金ノ高ハ未タ分明ナラズ佛蘭西ハ此條約ニ満足セズトアルハ今日ヨリシテ思ヒ返スニ蓋シ佛蘭西公使ヨリ要求スル償金ノ高ハ五大ニ過キ兩江總督ノ承諾セント云フ高ハ小額ニ失シ双方ノ意見一致セザルヨリ佛蘭西公使モ止ムテ得ズ一應小額ノ償金ニ同意シ置キタルカ或ハ償金ノ一條ハ後日ノ議定ニ讓リテ他ノ約束丈ケテ豫定ノ量キ委細ト本國政府ニ電報シテ訓令ヲ請ヒタルモノトモアランカ免ノ角ニ佛蘭西ハ此條約ニ満足セズト云フヲ見レバ此時ヨリシテ業ニ已ニ双方相容ラズ一應豫定條約丈ケハ終リタルモ尙ホ許多ノ未決爭點アル趣ヲ察知スベシ然ルニ五日ニ至リ償金ノ高ニ就キ兩國ノ意見一致セズ談判遂ニ不調トナリタリト報知シ來ルヲ見レバ前後ノ電報相照應シテ事情甚タ明白ナルガ如ク然ラバ則チ今回鄭松事件ノ清佛談判ハ佛蘭西ノ要求スル償金ノ高清國ノ出スチ肯スルモノヨリ過大ナルガタメ遂ニ破裂シタルヲ明白ナリ

清佛ノ談判破裂シタル以上ハ其結果ハ何様ナルベキヤ是甚タ今日ニ大切ナル問題ナリ既ニ談判調和セザル以上ハ直チニ兵戈ニ訴ヘテ互ヒノ曲直ヲ決スルコト固ヨリ適當ノ順序ナラベシ北京在留ノ佛蘭西代理公使ハ其館上ニ翻リ三色旗ヲ引御シ支那政府ヨリ通行免狀ヲ申受ケテ直チニ北京ヲ去ルコトナラン佛蘭西洋艦隊長水師提督ハ福州、上海、芝罘等ニ分配シテ各艦將ニ命令ヲ傳ヘ開戦ノ用意ヲ爲シ其部署ヲ定ムルコトナラン既ニ開戦ニ至レバ佛蘭西ノ向フ所ハ何レニ在ルベキヤ速カニコレヲ判スベカラズ或ハ支那政府ノ軍備ノ在ル所ヲ見ルニ佛蘭西東府ヲ襲フノ恐アリトテ彭玉麟ニ其軍事ヲ督セシメテ水陸ノ兵備ヲ嚴シ佛蘭西台灣島ヲ窺フト聞テ劉銘傳ヲ遣リ防禦ノ事ヲ監セシメ佛蘭西福州ヲ占領スルノ意アリト聞テ張佩綸ヲ遣リ港口ヲ封シ砲臺ヲ改築セシムル等佛蘭西ノ向フ所ハ北京ヲ距ル數千里遠シ南洋ノ濱ニ在リ廣東、福州、台灣等ハ其衝ニ當ルモノナリト考ルモノ、如ク然レバ佛蘭西ノ要求スル支那政府ノ進フル所ニ違ハザルヤ否ヤ甚

痛痒ヲ感セシムルニ足ラズ必ヤコレヲ捻テ伏セントナラバ其角ヲ捕ヘ其咽ヲ扼シ其頭腦ニ向テ一拳ヲ加ヘザルベカラズ支那ヲ攻撃スルモ亦斯ノ如ク北京ハ頭腦ノ在ル所ナリ頭腦ヲ距ル數千里ノ地ニ在テ何様ノ大戰爭ヲ爲シ何様ノ大勝利ヲ得ルコトアルモ北京ノ天地ハ無事太平ニシテ何ノ痛痒ヲモ感スルコトナカルベシ北京ニシテ未タ勝敗ノ衝動ヲ感セザル限リハ百戰百勝モ殆ント徒勞ニ屬スルノ恐ナキコトアラズ二十年ノ經驗ニ於テ佛蘭西ノ既ニ熟知スル所ナリ果シテ然ラバ佛蘭西ハ南方邊陲ノ小利害ニ春戀セズシテ北上直チニ咽ヲ扼シ頭ヲ打ツノ軍容ニ出ルコトナラン故ニ宣戰ノ後佛蘭西ノ衝ニ當ル處ハ遠ク台灣福州ニアラズシテ近ク天津ノ邊ニアラント思フ方適當ナラン

然レバ我輩又退テ一考スルニ俄令上海ノ清佛談判ヲシテ一應ハ破裂セシメタリトスルモ結局兵戈ニ訴ルノ極度ニハ至ルマシト思ハル、ナリ何トナレバ目下支那ニハ佛蘭西ノ戰ヲ開クベキ兵備アラザルナリ好シ醇親王、左宗棠、彭玉麟、張佩綸、劉銘傳ノ輩ヲシテ無謀ノ軍ヲ擧ケシメントスルモ朝廷ニ在テ萬機ヲ裁スル西太后ハ戰ヲ喜ハザル人ナリ佛蘭西ノ侵寇ニ應リケル人ナリ此人ニシテ此世ニ存スル限リハ決シテ佛蘭西ノ戰ヲ開クノ議ヲ制可スベキヤウナシ況ンヤ李鴻章ノ如キ世界ノ事情ニ通スルハ清廷第一ト稱セラル、人ニシテ飽クマデ和議ヲ主張スル者アルニ於テチヤ故ニ主戰黨ノ輩ヲシテ斷然意ヲ決シ太后ヲ幽シ李鴻章ヲ殺シ以テ己レノ意ヲ貫カントスルマデノ覺悟アラシメザル間ハ到底戰爭ハ六ヶ敷カレベシ或ハ一步ヲ退キ西太后以下清廷同意ノ上ニテ佛蘭西一戰スルノ決心ナリトセンカ矢張尋常ノ戰爭ハ六ヶ敷カラン何トナレバ清佛ノ戰爭ハ英米諸國ノ喜ハザル所ナリ未タ一發ノ砲聲ヲ聞カザル前ニ早ク既ニ清佛兩國ノ中間ニ立入リテ仲裁ヲ爲シ一方ニハ佛蘭西ノ要求スル過大ノ金額ヲ減シ一方ニハ支那ノ承諾スル過小ノ金額ヲ増シ双方歩合ヒテ以テ償金ノ額ヲ定メ速カニ其授受ヲ了ラシムベキヤ疑ナカルベシ好シヤ仲裁人ノ現レ來ルコト幾分カ遅刻スル場合アリトスルモ其前僅カニ佛蘭西軍艦ガ支那ノ一商船ヲ捕獲シタリトカ黃龍旗ノ一軍艦ヲ乘リ沈メタリトカ云フ位ノ所ニテ忽チ中止講和ノ沙汰アルコトナラン因果シテ此推測ニ相違ナクハ今回ノ清佛談判破裂ハ到底目覺マシキ成果ヲ得ルコト難カルベシ竊カニ我輩ノ信スル所ナリ

○八月五日龍動發 鄭松事件ニ關シテ清國より仕拂ム可シ償金ノ額に就キ清佛兩國政府の協議相叶はざるを以て其談判破裂シタリ。○英國上院にて埃及會議ニ關する討論の折、外務卿クランウヰル伯は我政府は目下埃及事件を處置せる十分の自由を回復したりと述べ又保守黨ナリスバリー侯の質問に答へて埃及會議は破裂したと陳したり

○御告祭 慶て前日の紙上ニ掲載せし如く今度華族の列せられし各參議其他の諸君を始の華族一同へ五等の爵を授けられざるに付昨日は宮中寶所於て午前八時より御告祭を執行せられ有爵者へ參拜を仰せられ右付有爵人々を以て午前七時頃より赤阪飯皇居へ參内せし順次參拜し畢りて同九時頃より夫々退朝したるよし當日は皇居正門を殊に御開扉になり御門の内外は馬車、乘馬、腕車等まで充滿し且つ參拜者數百名は孰れも大禮服を着け有爵者は勳章を帯び一際立派に見え往來人々は右を一覽せんと御門は近邊に集り頗る雜沓を極めたりと云ふ

○行幸 又右御祭式を畢り午後七時より有爵者一同及び其夫人方を延遊館へ召させ玉ひて立食の御宴を開かせらる、御宴定なりしが昨日は四時頃より空合接疊りて晚景まで雨降り續きて七時頃一際降りたりし故行幸の程も如何と存せられし程ありしが、聖上皇后宮は折角の仰出されにて此雨も厭はせられず同七時三十分赤阪飯皇居御出門にて八時十五分同館へ臨御在らせ給ひ便殿にて暫時御休息の上波裏御門より演離宮へ成らせられ夫より更ニ中島御茶屋へ御着の上、皇族大臣參議及び有爵者一同を召され立食の御宴を開かせられ餘興として海邊に於て花火數十を打揚げ又御庭園へハ七十餘提の燈を掛け列ねたれば又一層の見物なりしと

○威仁親王 三品威仁親王は本月二日比叡殿にて廣島より伊豫國三津ヶ濱に若せられ同五日同殿にて宇和島地方へ向ひ出發せられたり

○安場議官 安場參事院議官の根室縣下千島の巡回了へ去る五日札幌縣へ若したりと

○小澤陸軍少輔 前號に記載せし如く小澤同少輔も去る二日青森より函館へ赴き同港發の高砂丸に搭し昨日午前六時頃濱へ着し同九時三十分新橋若の汽車にて着京右に付陸軍省より之同所へ馬車を指揮はしたり

○出發延引 吉田外務大輔、安田農商務三卿出仕其他隨行員並に各國公使等船中於て本日出發北海道へ赴く由去る二日の本紙上記載せしが清佛談判未だ落着せず目下差迫りたる様子なれば公使の内より東京を外し兼る者もあるより右出發の一先づ見合せるとなりたりと云ふ

○ニーゼーニ皇后後著書 文明國民の母とも仰がれ又仰がれたるニーゼーの以下を慈ひの徳あるのみならず其文才も亦尋常ならず近頃英國女皇陛下にハ其日記の著述あり又吾等本紙上記載せし如く前掌勅諭三世妃ニーゼーニ皇后も亦記述の事に着手せられたりと云ふさて同皇后の記述中曾て英軍は南亞非利加に從ひズルニ地も戰殺しざる皇子の死期より起筆せしものは既に脱稿したれども皇恩は之を英文に翻譯し英佛二語にて同時に出版せんとするに就き英國にて兼ねて同皇后に親近する高位の貴女達は其英語翻譯方を周旋し皇后も親しく執筆するとは稀なれども其編輯も就き且つ種々に商標を費し目下事之に從事せらる、由なり

○忠告 人々を以て捉ふるに...

○地 宜君...

○軍 生四...

○英 書記...

○官 築中...

○官 局風...

○地 宜君...

○軍 生四...

○英 書記...

○官 築中...

○官 局風...